

LP-6000J のカバーの取り付け手順書について

- ・紐ストッパーでカフスカバーを固定している場合
→ **カバー取り付け手順書①を参照** (タップ・クリックでジャンプします)



紐ストッパー

- ・LP-6000J 製造番号末尾 043～もしくは新カバー取り付け金具を装着済みの場合
→ **カバー取り付け手順書②を参照** (タップ・クリックでジャンプします)

※ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください
(カスタマーサポート窓口 TEL:042-621-4443)

カバー・マット交換手順



警告

カバー・マットを交換する際には、電源・スチームを止め機械が完全に停止し、プレスコテが冷めたことを確認すること。これらを怠ると機械に挟まれる危険性や火傷を負う恐れがあります。

お願い

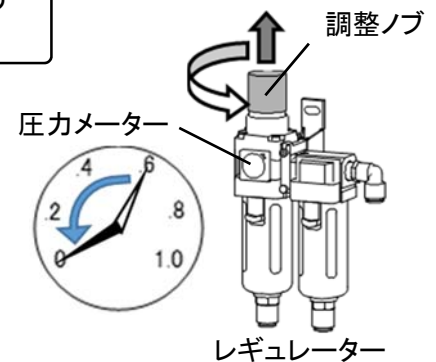
仕上がり品質を良くするため、カバーは当社純正のものをご使用願います。

1. カラーカバー・マット交換

注意

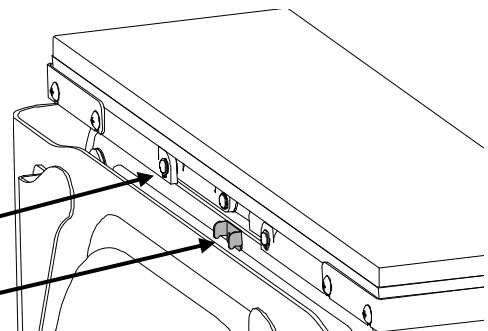
外したカラーカバーの中のカバー張り棒 2 本を再利用するので捨てずに抜き取っておいてください。

- ① 電源を入れて通常動作ができるようにします。
- ② 左右スタートボタンを押して中コテがプレスした状態にします。
- ③ 本体下部のレギュレーターの調整ノブを上へ引き上げ、左へ回してエア圧力を0にしてから、電源を切ります。
エア圧力調整方法の詳細は13ページを参照。
- ④ カラーカバーを取り外します。
カバーを左右で固定してるスプリングフックを外します。
前後中央部はカバー留め金具からカバーの裾を外側に引いて取り外します。



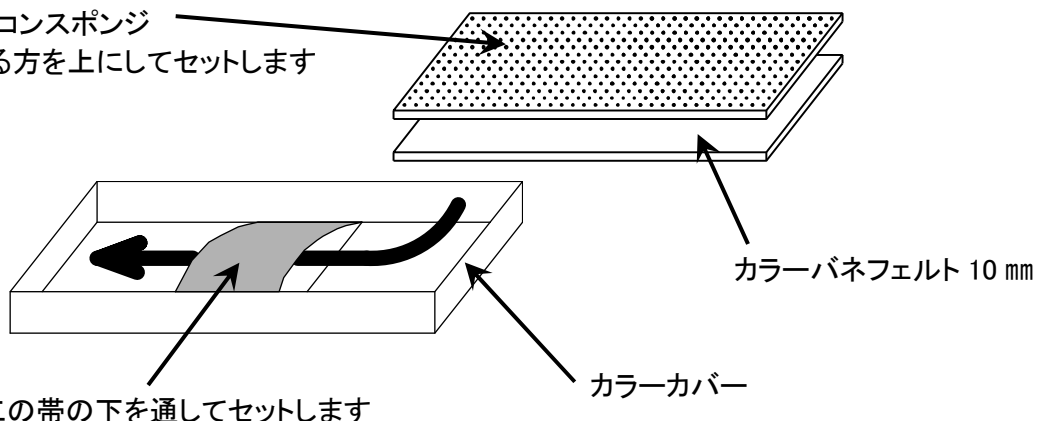
少し持ち上げる

カバー留め金具



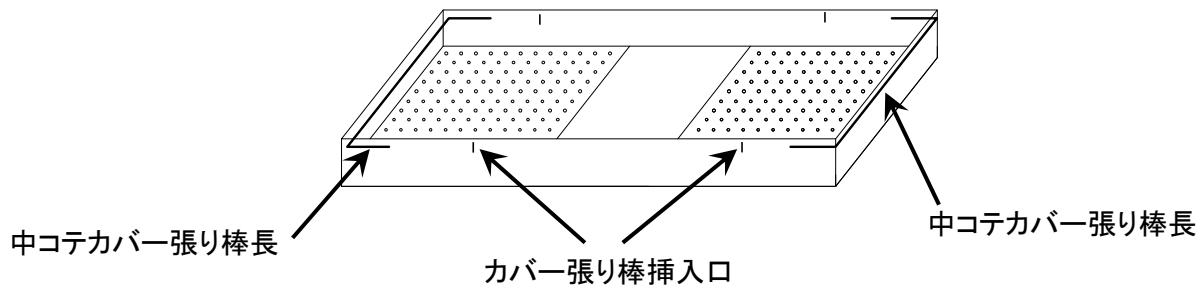
- ⑤ カラーカバーの左右に入ってる中コテカバー張り棒長を抜き取っておきます。
- ⑥ 下図のようにカラーバネフェルト10mmの上にカラーシリコンスポンジの凹凸面が上になるように重ねてカラーカバー中央の帯に通します。

カラーシリコンスポンジ
凹凸がある方を上にしてセットします

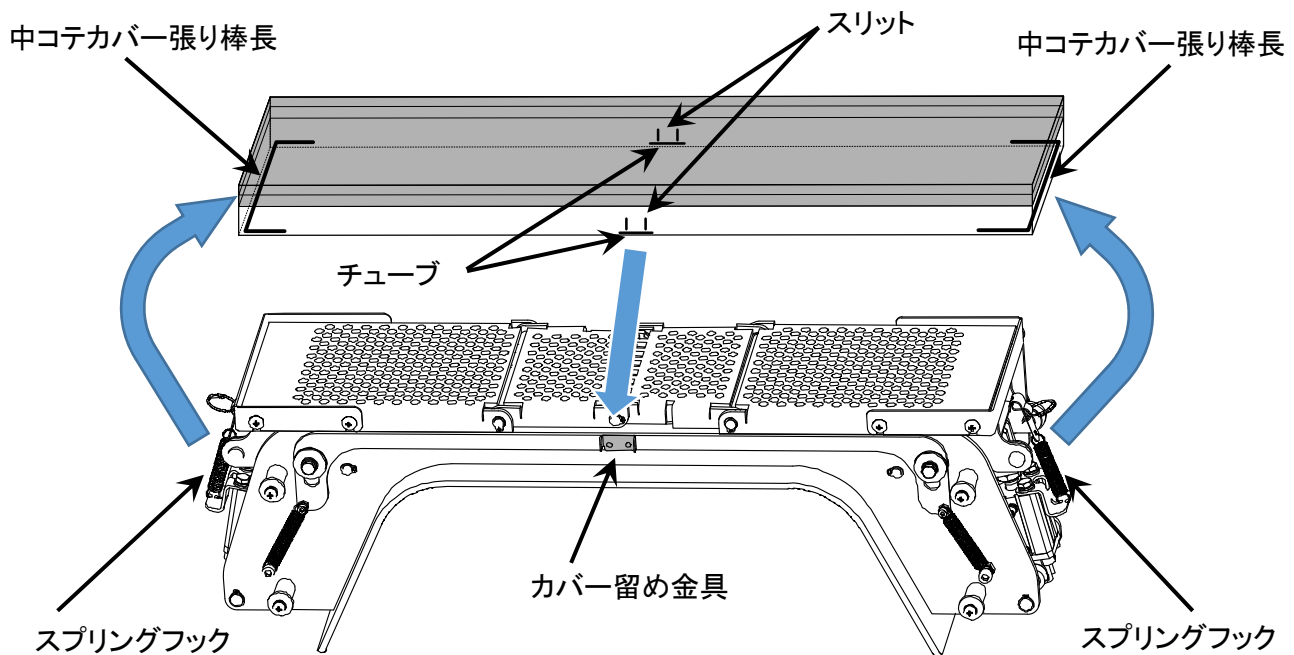


この帯の下を通してセットします

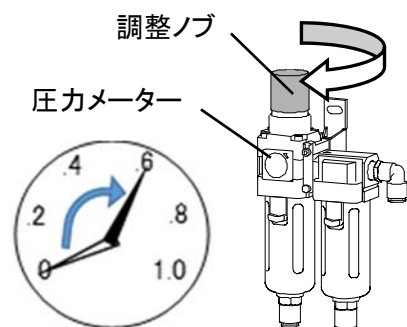
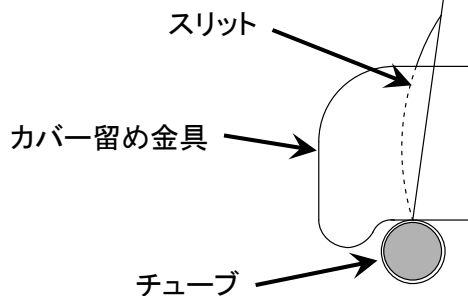
- ⑦ カラーカバーに、中コテカバー張り棒長 2本を通してください。



- ⑥ カラーカバーを中コテにかぶせて、前後中央のカバー留め金具をカバー中央のスリットに通し、カバーの中に入っているチューブをカバー留め金具に引っ掛けて固定します。その後、左右のスプリングフックを中コテカバー張り棒へ引っ掛けて固定します。



カバー留め金具 側面図



- ⑦ 最後に③で0にしたエア圧力を元の0.6MPaに戻します。
0になっている圧力メーターを右の図のように、6のところまで調整ノブを右に回して上げます。圧力メーターが6のところに来たら調整ノブをカチッと音が出るまで押し下げて終了です。

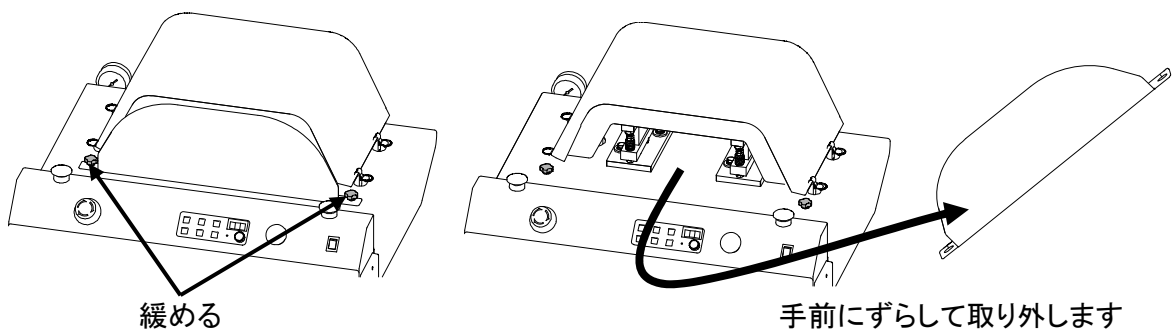
2. カフスカバー・マット交換

- ◎ カラーカバー・マット交換から引き続き行う場合、エアーを入れ中コテが上がった状態にします。
電源は切ったままにしてください。

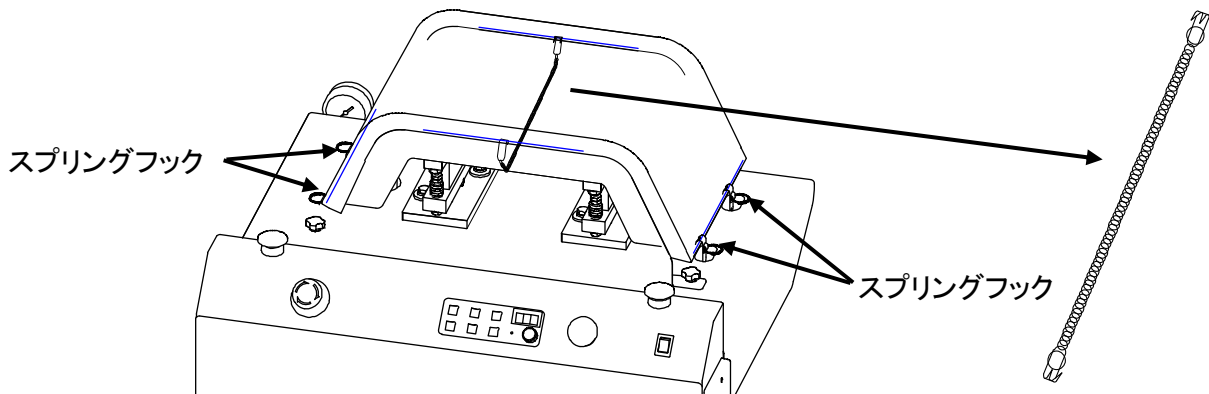
注意

カフスカバーには向きがあります。
ネームタグと紐が、手前側になるよう取付けてください。

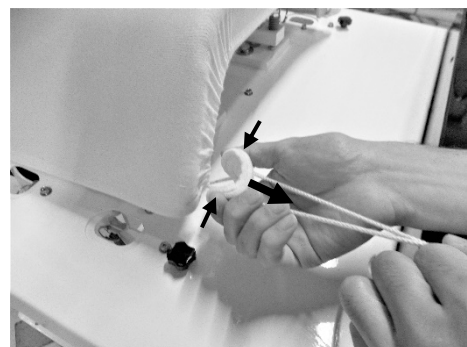
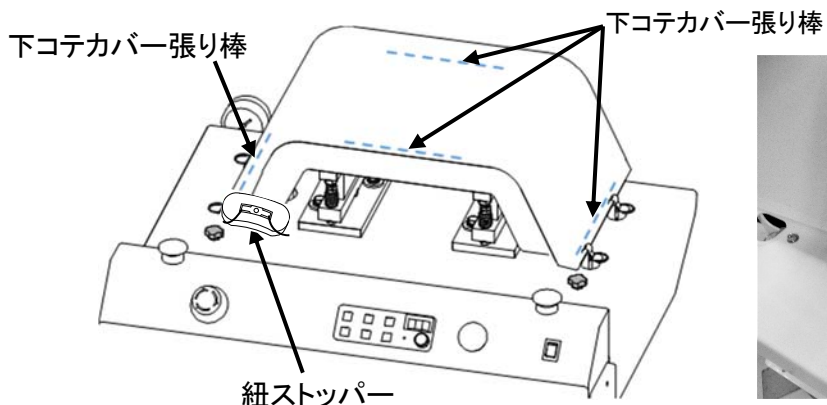
- ① 下コテの前に取り付けられているカフスカバー板を取り外します。
左右にあるプラ十字ノブを少し緩めて、カフスカバー板を手前にずらして取り外します。



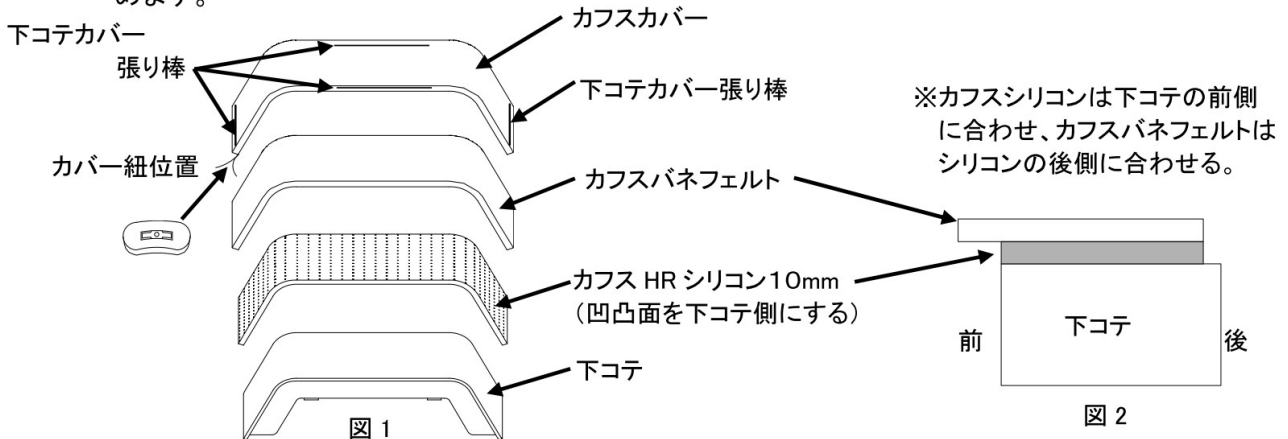
- ② 下コテの左右4箇所と中央前後のスプリングフックをカバーから外します。



- ③ 左側にあるカフスカバー紐に付いている紐ストッパーを湾曲させて手前に引いて紐から取り外し、カフスカバーを取り外します。
取り外したカバーの前後左右に入っている下コテカバー張り棒4本を抜き取っておきます。
下コテカバー張り棒と紐ストッパーは新しいカバーに再利用します。



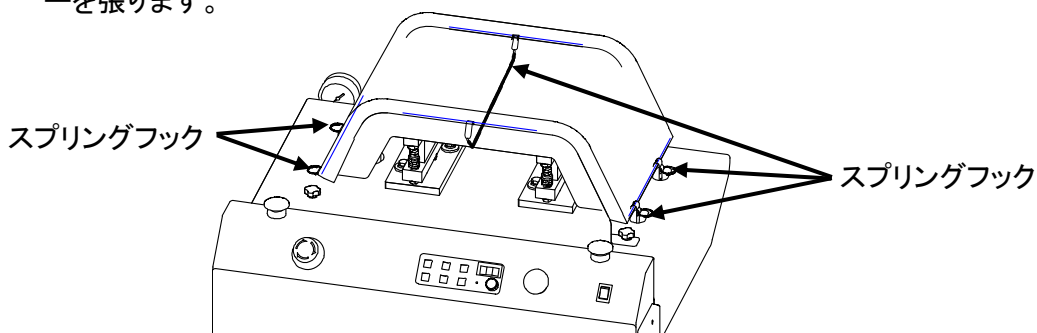
- ④ 図1のように下からカフスHRシリコン10mm、カフスバネフェルト13mm、カフスカバーの順番に下コテに乗せます。
 その際、カフスHRシリコン10mmとカフスバネフェルト13mmの位置関係は図2を参照。
 カフスカバーの前後左右にカバー紐位置から下コテカバー張り棒を入れます。
 カフス下コテ全体を均等にカバーで覆いながら紐ストッパーを通した紐を左右に引いてカバーを留めます。



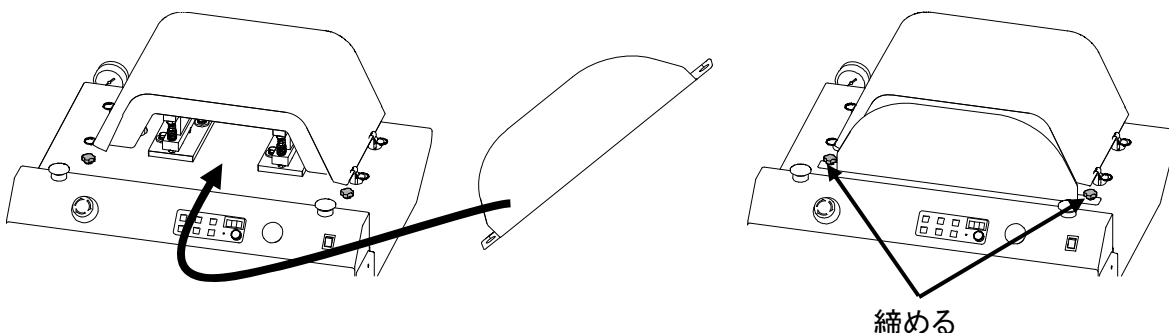
紐ストッパーの裏側から紐を挿しこみ、湾曲させて紐の先端を表に通し、表側から引っ張って完全に通します。もう一方の紐も同様に行います。カバーの紐は左右に引いて締め付けて固定します。



- ⑤ カフスカバーの紐を締め終わったら、左右のスプリングフックをカフスカバー内の下コテカバー張り棒に引っ掛けて、カバーを張ります。
 左右張り終わったらカバーの中央前後内の下コテカバー張り棒にスプリングフックを引っ掛けてカバーを張ります。



- ⑥ 最後にカフスカバー板を元の位置に戻してプラ十字ノブを締めたら完了です。



カバー・マット交換手順



警告

カバー・マットを交換する際には、電源・スチームを止め機械が完全に停止し、プレスコテが冷めたことを確認すること。これらを怠ると機械に挟まれる危険性や火傷を負う恐れがあります。

お願い

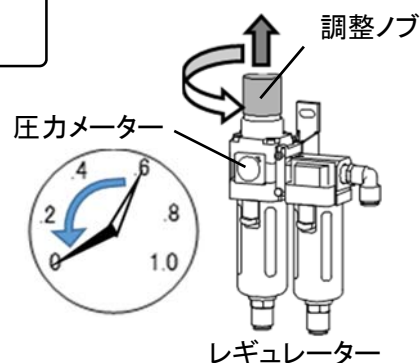
仕上がり品質を良くするため、カバーは当社純正のものをご使用願います。

1. カラーカバー・マット交換

注意

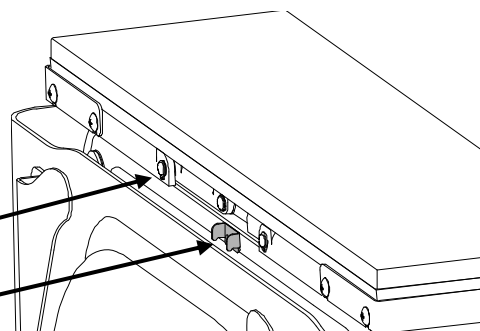
外したカラーカバーの中のカバー張り棒 2 本を再利用するので捨てずに抜き取っておいてください。

- ① 電源を入れて通常動作ができるようにします。
- ② 左右スタートボタンを押して中コテがプレスした状態にします。
- ③ 本体下部のレギュレーターの調整ノブを上へ引き上げ、左へ回してエア圧力を0にしてから、電源を切ります。エア圧力調整方法の詳細は13ページを参照。
- ④ カラーカバーを取り外します。カバーを左右で固定してるスプリングフックを外します。前後中央部はカバー留め金具からカバーの裾を外側に引いて取り外します。



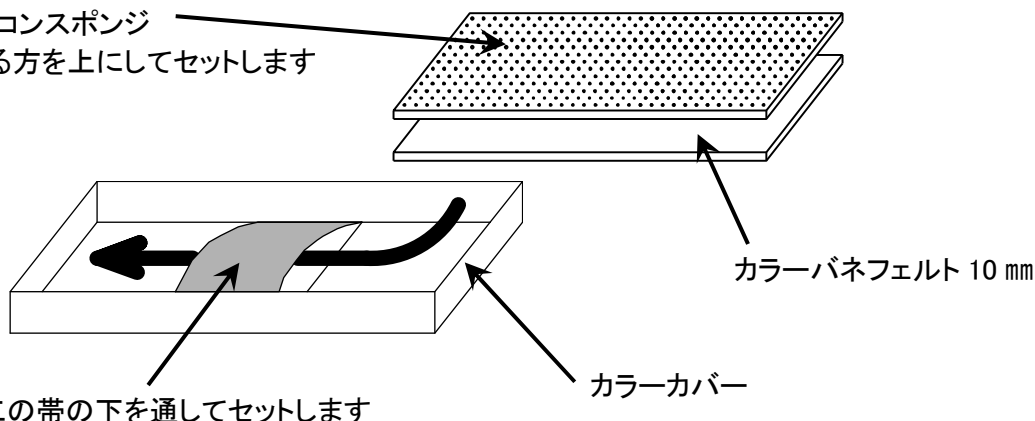
少し持ち上げる

カバー留め金具

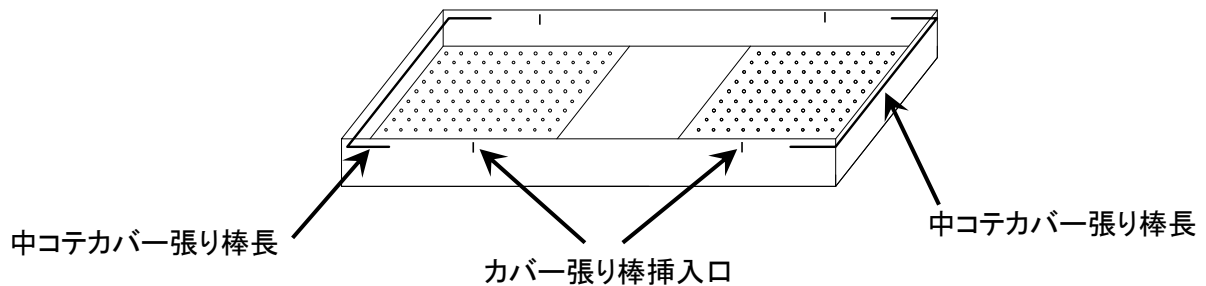


- ⑤ カラーカバーの左右に入ってる中コテカバー張り棒長を抜き取っておきます。
- ⑥ 下図のようにカラーバネフェルト10mmの上にカラーシリコンスポンジの凹凸面が上になるように重ねてカラーカバー中央の帯に通します。

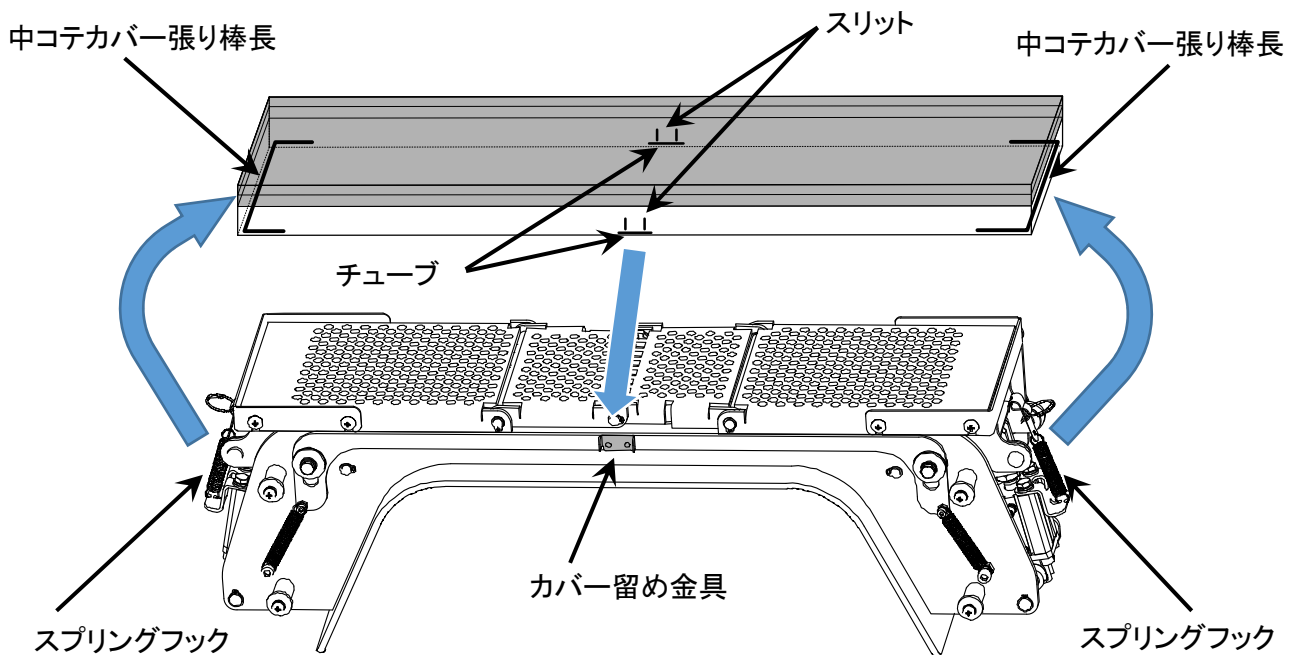
カラーシリコンスポンジ
凹凸がある方を上にしてセットします



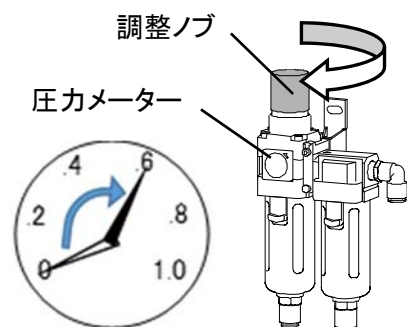
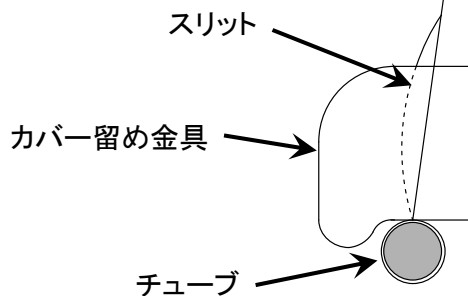
- ⑦ カラーカバーに、中コテカバー張り棒長 2本を通してください。



- ⑥ カラーカバーを中コテにかぶせて、前後中央のカバー留め金具をカバー中央のスリットに通し、カバーの中に入っているチューブをカバー留め金具に引っ掛けて固定します。その後、左右のスプリングフックを中コテカバー張り棒へ引っ掛けて固定します。



カバー留め金具 側面図



- ⑦ 最後に③で0にしたエア圧力を元の0.6MPaに戻します。
0になっている圧力メーターを右の図のように、6のところまで調整ノブを右に回して上げます。圧力メーターが6のところに来たら調整ノブをカチッと音が出るまで押し下げて終了です。

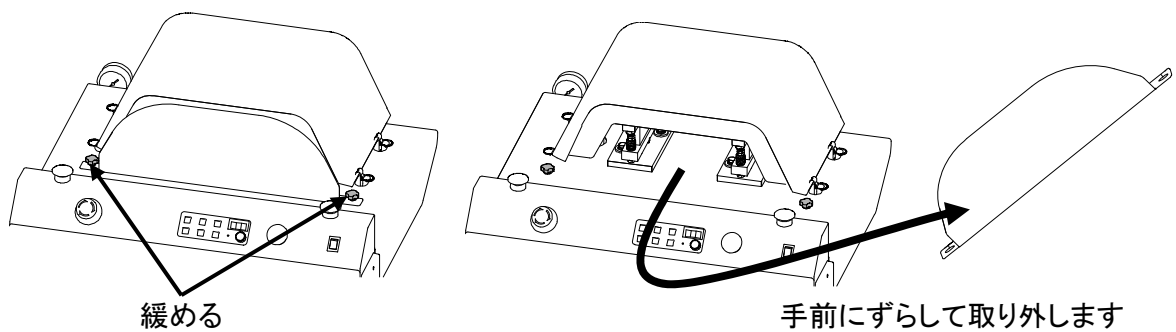
2. カフスカバー・マット交換

- ◎ カラーカバー・マット交換から引き続き行う場合、エアーを入れ中コテが上がった状態にします。
電源は切ったままにしてください。

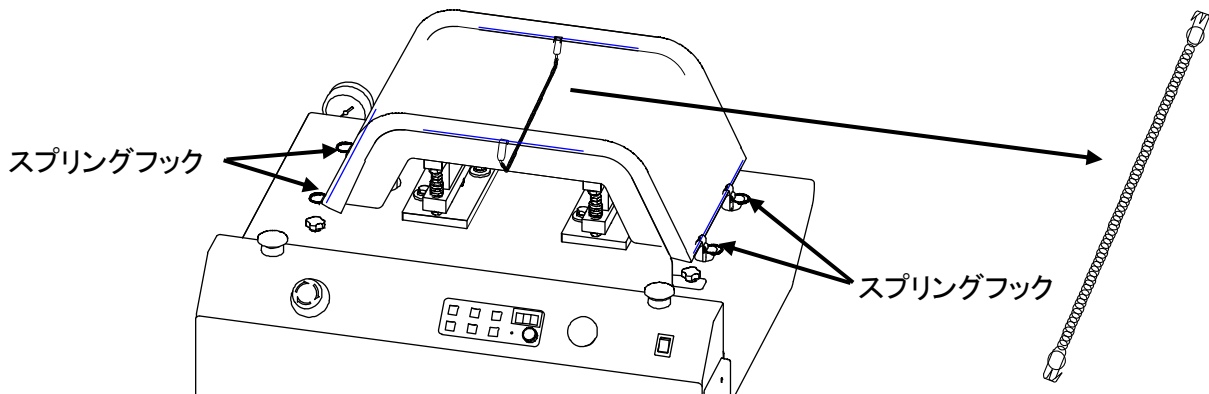
注意

カフスカバーには向きがあります。
ネームタグと紐が、手前側になるよう取付けてください。

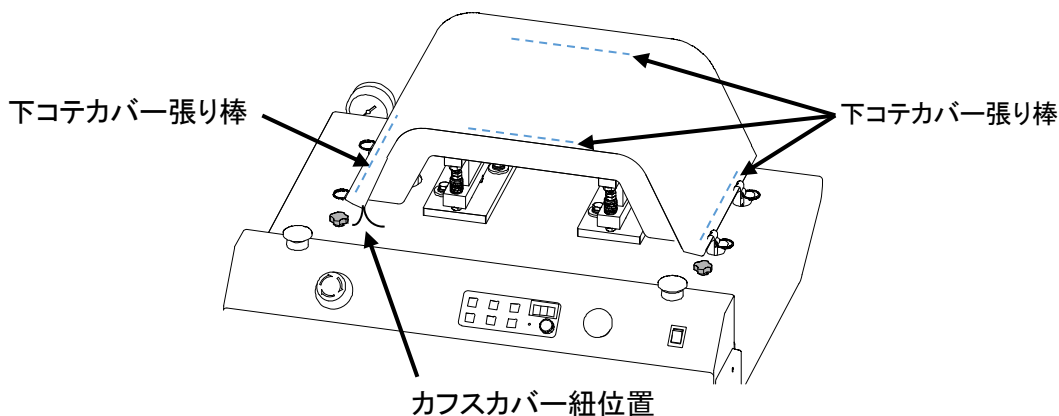
- ① 下コテの前に取り付けられているカフスカバー板を取り外します。
左右にあるプラ十字ノブを少し緩めて、カフスカバー板を手前にずらして取り外します。



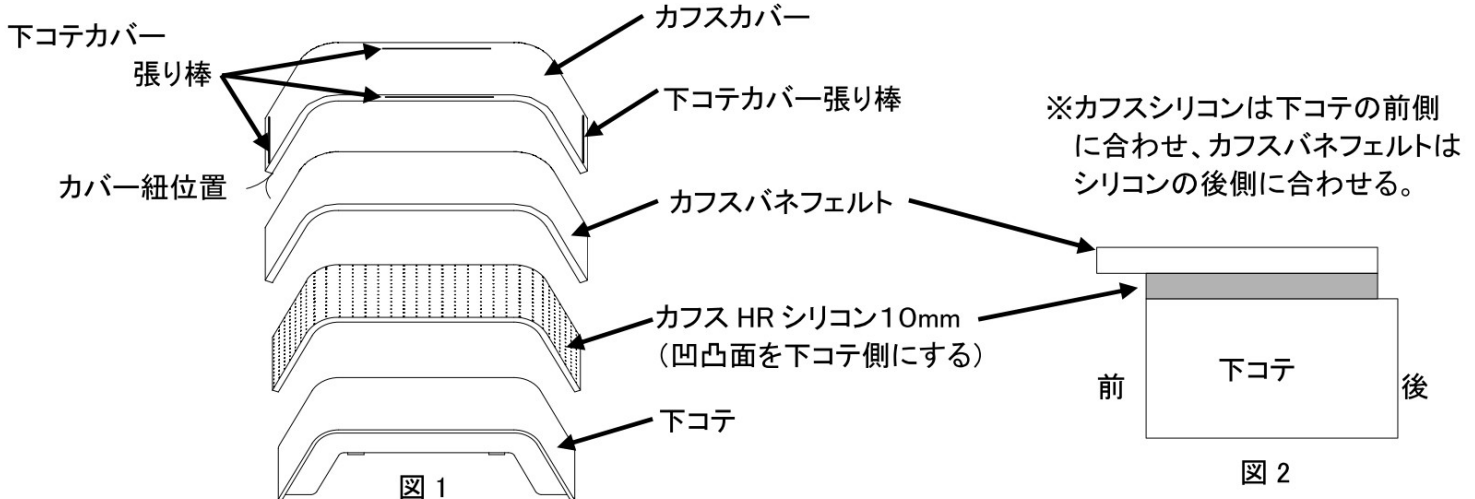
- ② 下コテの左右4箇所と中央前後のスプリングフックをカバーから外します。



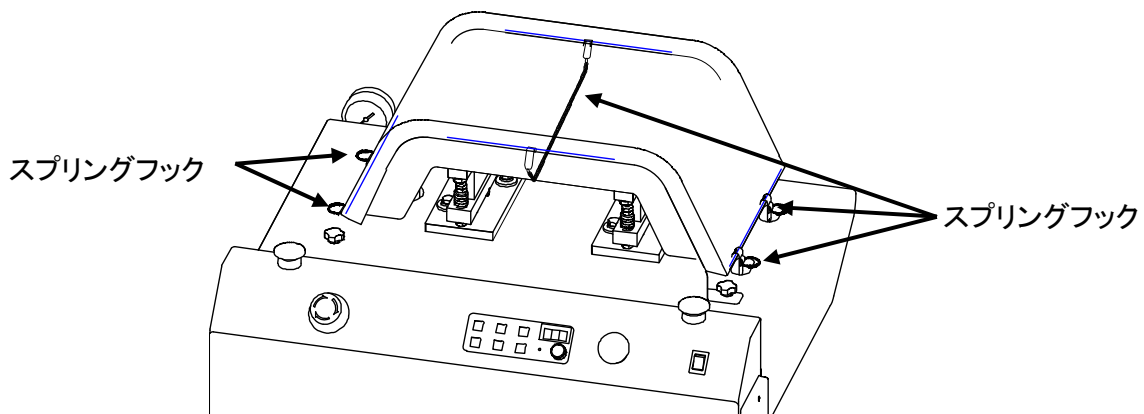
- ③ 左側にあるカフスカバー紐の結び目をほどいて、カフスカバーを取り外します。
取り外したカバーの前後左右に入っている下コテカバー張り棒4本を抜き取っておきます。
下コテカバー張り棒は新しいカバーに再利用します。



- ④ 以下の図のように下からカフスHRシリコン10mm、カフスバネフェルト13mm、カフスカバーの順番に前後左右均等になるように下コテに乗せます。
カフスカバーの前後左右にカバー紐位置から下コテカバー張り棒を入れてから、全体を均等に覆うように紐を縛ります。



- ⑤ カフスカバーの紐を縛り終わったら、左右のスプリングフックをカフスカバー内の下コテカバー張り棒に引っ掛けて、カバーを張ります。
左右張り終わったらカバーの中央前後内の下コテカバー張り棒にスプリングフックを引っ掛けてカバーを張ります。



- ⑥ 最後にカフスカバー板を元の位置に戻してプラ十字ノブを締めたら完了です。

